

# 日本語中級 1（読解）

選択(2単位) 金2時限 教員氏名：伊藤 みちる

開講年度 2018 年度

開講学期 2018 年度（前期）

**【授業種別】** 授業は、週1回(90分)で15週。欠席が3分の1以上の場合は不合格となる。遅刻と早退を計3回すると、1回の欠席となる。また30分以上の遅刻と早退は欠席とする。

**【授業概要】** 日本語中級前期レベルの学生若しくは同レベルの日本語力の確実な定着を図る学生を対象とする。さまざまな読み物を通じて、言葉の知識と表現力を身につける。

**【授業計画】** 初級レベルの文法事項・語彙の復習の後、日本語中級前期レベルの重要文型や基礎漢字 1000～1200 字を含む日常的な話題について書かれた具体的な内容を表す文章を読んで理解する。新聞見出などから情報の概要をつかむ。内容理解に必要な日本の文化、社会背景、日本文学などについても理解する。

**【授業目標・内容】** 日本語学習者教材のみだけでなく、中級表現が使われている雑誌や新聞等を教材として用い、「読む」技能を高めながら、文型や語彙を定着させる。目的や場に応じた、適切な語句・漢字や慣用的表現を用いた文章表現や、日常生活で使われる四字熟語や同音異字、同訓異字、似形異字など、読んで理解できるように練習する。

**【授業時間外の学習】** 積極的に日常生活の中で色々な種類の日本語の読み物を読むことを心がける。学内の一般学生との交流を通じ、生きた日本語に触れるよう努める。

**【評価基準】** 授業出席3分の2以上を評価対象とする。宿題50%、試験50%（2回）。  
S（100～90点） A（89～80点） B（79～70点） C（69～60点） D（59点以下）

**【教材】** 『新完全マスター読解 日本語能力試験N1』 スリーエーネットワーク（予定）  
参考文献・資料などは適宜紹介する。

**【その他】** 質問等は授業後若しくはメールにて受け付ける。オフィスアワーやメールアドレス等の連絡先は初回授業時に伝える。